

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成18年4月15日

化学物質等のコード :1408-4250

化学物質等の名称 :塩化ニッケル()無水

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 毒性物質
危険性 : 不燃性であり、特になし。
有害性 : 皮膚・粘膜に対して刺激作用がある。摂取すると下痢、嘔吐、体温低下を起こすことがある。反復又は長期間の皮膚との接触は皮膚炎を起こすことがある。
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品
化学名 : 塩化ニッケル() (無水)
成分及び含有量 : 塩化ニッケル() (無水) 95 %
化学式又は構造式 : NiCl₂
官報公示整理番号 化審法 : 1 - 242
安衛法 : -
CAS No. : 7718 - 54 - 9

4.応急処置

眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。
皮膚に付いた場合 : 直ちに汚染された衣服やくつを脱がせる。直ちに付着部又は接触部を多量の水で十分に洗い流す。
吸入した場合 : 直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。鼻をかませ、うがいさせる。
飲み込んだ場合 : 毛布等で保温して安静にさせる。多量の水又は食塩水を飲ませて吐かせる。速やかに医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 : 不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

6.漏出時の措置

できるだけ掃き集めて空容器に回収した後、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚等に付けたり吸入したりしないように、適切な保護具を着用する。
保管 : 密栓して冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : 0.1 mg / m³(Niとして)
(1992年度版)
設備対策 : 粉塵の発生する場所ではできるだけ密閉化するか、又は局所排気装置を設置する。又、取扱所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。
保護具 : 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。

9.物理的及び化学的性質

外 観 等 : 淡黄色塊状、無臭
沸 点 : 987
揮 発 性 : 無
蒸 気 圧 : 1.33hPa(671)
溶解度 水 : 35%(0)
比 重 : 3.52(20)
そ の 他 : アルコールに易溶、潮解性がある。

10.安定性及び反応性

不燃性である。
安定性・反応性 : 通常の使用においては安定である。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼):皮膚、眼を刺激する。
感 作 性 : 反復又は長期間の接触により、皮膚が感作されることがある。
急性毒性(50%致死量等を含む):
ラット 経口 LD50 = 105mg/kg
マウス 腹腔内注射 LDLO = 48mg/kg
亜急性毒性 : データなし
慢 性 毒 性 : 反復又は長期間の接触により、皮膚が感作されることがある。
が ん 原 性 : IARCではニッケル化合物は第1群(人間に対して発がん性のある物質)に分類している。
変 異 原 性 : データなし
生 殖 毒 性 : データなし
催 奇 形 性 : データなし

12.環境影響情報

分 解 性 : データなし
蓄 積 性 : データなし
魚 毒 性 : データなし

13.廃棄上の注意

少量の場合は水に溶かしてpHを調整してから大量の水とともに下水に流す。多量の場合は還元焙焼法により金属ニッケルとして回収する。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)
輸送に関する国際規制
陸上輸送 : データなし
海上輸送 : データなし
航空輸送 : データなし
国連分類 : クラス6.1(毒物)等級
国連番号 : 3288

15.適用法令

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び
管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)別表第一 232
労働安全衛生法施行令等の一部改定第18の2別表
第9「名称等を通知すべき有害物」 417
危 規 則 : 第3条危険物告示別表第4毒物
航 空 法 : 施行規則第194条危険物告示別表第9毒物

16.その他の情報

参考文献
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点においての知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。